

十日町市・中魚沼郡教育振興会道徳部の取組

十日町市・中魚沼郡教育振興会
道徳部部長 小 松 敦
(十日町市立浦田小学校)

1 はじめに

十日町市・中魚沼郡の津南町は、小教研独自の活動は展開せず、小・中学校教職員による十日町市・中魚沼郡教育振興会（以下「郡市教振」と記す）を組織し、研究部 11 部会と専門部 6 部会を置き活動している。道徳部は研究部に属する。

現在、十日町市では市教育委員会が示した実施計画に基づき、市内全中学校区単位での小中一貫教育の実施を目指した取組を進めている。市教委には小中一貫教育推進係が設置され、先進校の視察や保護者説明会等を積極的に進めている。これを受け、当道徳部では今年度、小中一貫教育を視野に入れた取組を行うことにした。

2 取組の実際

(1) 研究主題並びに具体的な活動内容

研究主題 「望ましい人間関係をはぐくみ、よりよい自己の在り方を目指す道徳授業の改善 ～小中一貫教育視点から 9 年間を見通して～」

取組内容 郡市教振一斉研修日における研修会及び中学校区単位での情報交換の実施

(2) 活動の実際

開催した研修会の概要は次のとおりである。

- ・開催日時 平成 23 年 8 月 23 日 (火) 13:30 ~ 16:00
- ・会場 十日町市千手コミュニティセンター 会議室
- ・参加対象 郡市教振道徳部員 小学校 21 名 中学校 9 名
- ・内容 ①小中一貫教育先進地域（三条市）における実践例の紹介
講師： 十日町市立鑑島小学校 山本哲哉教頭
②小中一貫教育に向けた中学校区ごとのグループ情報交換
③教育課程伝達講習

講師は、三条市立第三中学校の駒澤隆司校長による紹介を受けて決定した。山本教頭は前職が三条市教育委員会学校教育課指導主事であり、三条市の小中一貫教育の骨子を創り上げた人物である。氏が三条市において進められた、小・中一貫教育、特に道徳教育に関する組織作りや 9 年間を見通した指導計画作成にかかわる留意点等について、当時の広報や第三中学校区で作成した道徳指導計画、道徳の 9 年間の学びの系列表等を資料に基づいて、具体的にお話しいただいた。

また、その後の中学校区単位での情報交換では、短時間ではあったが、今後各中学校区で小中一貫教育の取組を進めていく上での共通する課題等を明確にできた。

3 取組を終えて

今年度実施した研修会、中学校区ごとの情報交換は、前述のとおり有意義なものとなった。しかし、道徳部部員は十日町市・津南町の全小・中学校の教職員が所属しているわけではなく、完全な意味での中学校区の話し合いができたわけではない。また、郡市教振の一斉研修日に実施したため、複数の部に所属している教職員の欠席もあった。今年度末には、十日町市全ての中学校区の小中一貫教育のグランドデザインが完成する。これを受け、来年度の計画を立案する際は、あえて別日に設定し、部員の所属がない学校にも出席を呼び掛けることも必要であると感じている。